

2023 年度千葉県民体育大会第二部（国民体育大会千葉県大会）

スポーツクライミング競技実施細則

2/24 版

1. 期日

2023 年 4 月 2 日（日） 8:30～ ボルダー競技

2023 年 4 月 16 日（日） 8:30～ リード競技

他に、以下の大会成績を選手選考の参考資料とする。

- ① 第 18 回ボルダージャパンカップ 2023 年 2 月 4 日（土）～5 日（日）
- ② 第 36 回リードジャパンカップ 2023 年 2 月 25（土）～26（日）
- ③ ボルダー&リードジャパンカップ 2023 年 4 月 8 日（土）～9 日（日）
- ④ 第 11 回リードユース日本選手権 2023 年 5 月 27 日（土）～28 日（日）
- ⑤ 第 9 回ボルダーユース日本選手権 2023 年 6 月 10 日（土）～11 日（日）

2. 会場

千葉県立幕張総合高等学校内クライミングウォール

〒260-0014 千葉市美浜区若葉 3-1-6 電話 043-211-6311

上記① 駒沢オリンピック公園総合運動場屋内球技場 東京都世田谷区

上記② 印西市松山下公園総合体育館 千葉県印西市

上記③ 鳥取県立倉吉体育文化会館/倉吉スポーツクライミングセンター 鳥取県倉吉市

上記④ 桜ヶ池クライミングセンター 富山県南砺市

上記⑤ 鳥取県立倉吉体育文化会館/倉吉スポーツクライミングセンター 鳥取県倉吉市

3. 実施種別及び種目

実施種別 成年男子・成年女子・少年男子・少年女子

実施種目 リード・ボルダー

4. 競技上の規定及び競技方法

公益社団法人日本山岳・スポーツクライミング協会（JMCSA）が公開するスポーツクライミング競技規則（2022 年 5 月 12 日発行）に基づき実施するが、競技の内容については競技別に定める「リード競技規定」「ボルダリング競技規定」に準ずるほか、「2023 年度千葉県民体育大会第二部実施要項」による。

5. 国体候補選手選考方法

選考会議までに行われた上記大会の成績をもとに、一般社団法人千葉県山岳・スポーツクライミング協会（CMSCA）が公開する代表選手選考基準（CMSCA の HP に掲出）に基づき、CMSCA 選手選考委員会により選考し、CMSCA 理事会において決定する。新型コロナウイルス感染防止対策により、選考大会への参加を見合わせた選手については、2021 年度、2022 年度の選考大会、および関東ブロック大会・本大会の成績を考慮して選考を行うものとする。

6. 参加資格と募集定員

実施要項総則6に定めるもののほか次による。

(1) 2023年度のJMCA選手登録を行っていること。

※大会開催日までに登録を完了させること、登録完了していない場合参加できない。

(2) 成年種別…千葉県内在住、在学、在勤または今年度のふるさと登録を済ませた選手で、2005年4月1日以前に生まれた者。定員は設けないが、安全上、男子はリード5.12a以上、女子はリード5.11c以上を登れることが望ましい。

(3) 少年種別…千葉県内在住、在学で、2009年4月1日以前に生まれた者から2005年4月2日以降に生まれた者（2023年度の中学3年生～高校3年生）。かつ、次の項目①～③のいずれかを満たす者。定員は設けない。

①2022年度にJMCAが主催した全国大会で準決勝以上に進出した者（ユースの全国大会にあっては決勝以上に進出した者）。

②令和4年度スポーツライミング千葉県ユース選手権大会における高校生部の男女各上位20名（①の該当者も含む。）

③オンサイト、レッドポイントを問わず、男子はボルダー初段以上、かつリード5.12c以上、女子はボルダー2級以上、かつリード5.12a以上を完登できる者。

7. 参加申込方法

※原則として全員2種目に参加することとする。

※ふるさと登録選手は本大会の申込期限までに申請を完了させること。

(1) 申込期限…**2023年3月22日（水）入力分まで**

(2) 申込方法…①右のQRコードから「2023年度SC千葉カップ 千葉県民体育大会第二部（国民体育大会千葉県大会）SC競技 エントリーフォーム」にて個人単位で入力を行う。web入力は誓約書も兼ねる。

<https://forms.gle/ShVT3jkBouCccFWdA>

②以下の8.を参照して振込みを行う。

エントリーフォーム



8. 参加料

(1) 全種別（リード・ボルダリング2種目で10,000円）

(2) **3月27日（月）**までに下記の銀行口座に入金すること。

千葉銀行 千葉駅前支店（店番号026） 普通 3802017

一般社団法人 千葉県山岳・スポーツライミング協会 会長 岩崎 喜司
（イッパンシャダンホウジン チバケンサンガク・スポーツライミングキョウカイ カイチョウ イワサキ キヨシ）

※参加確定以降の自己都合によるキャンセルの場合、返金はいたしません。

※領収書は振込証明書を持って替えます。

※振込手数料は、各自の負担となります。

※振込人名は、参加選手の個人名としてください。

9. 参加上の注意

参加者は主催者側の用意する傷害保険に加入するものとする。

(参加料の一部を保険料に充当し、主催者側で加入手続きを行います。)

10. 新型コロナウイルス感染防止対策

(1) 健康管理

選手および役員は、新型コロナウイルス感染の徴候がないか、モニタリングとして大会1週間前より体温測定、咳、咽頭痛、倦怠感の有無など別紙 健康チェックシート(同意書)に記録し、大会当日受付にて提出してください。提出がない場合や、選手の保護者の署名がない場合は入場できません。

(2) 受付

I 大会当日、受付にて体温測定、健康チェックシートの提出を行います。

II 体温測定、健康チェックシートに次の症状及び状況がある場合、会場の入場を禁止します。

- ・発熱(37.5度以上)
- ・体調がよくない(咳・咽頭痛などの症状、倦怠感、呼吸困難)
- ・嗅覚や味覚の異常がある

(3) 観戦及び選手の帯同

選手帯同者(保護者、コーチ、トレーナー等)の会場の入場の際、健康チェックシートの提出してください。提出が無い場合、入場は認めません。大声を出すことなく、身体的距離の確保に努めてください。

(4) マスクの着用

厚生労働省新型コロナウイルス感染症対策推進本部から発表があったように3月13日以降、マスクの着用は個人の判断が基本となります。身体的距離が確保できない場合や飛沫が飛散する場合、マスクの着用を推奨します(競技中は着用する必要はありません)。

(5) クライミングロープ

今大会は、感染防止としてロープは選手個人のものを使用しますので各自持参してください。ロープの仕様は、以下の通りとします。

- ・ロープは、シングルでPSC、EN892、UIAAに適合していること。長さは40m以上とする。
- ・ロープの径は呼び径9.0mm~10.0mmとする。(IF基準による)
- ・尚、以下に当てはまるロープは安全上問題がありますので使用できません。

国立登山研修所編 確保理論より

- ・通常クライミングでは使用しない化学物質(酸、バッテリー電解液など)に触れたことがある。 ・外皮が激しく毛羽立っている、損傷している。
- ・芯が見えている。 ・ひどく汚れている。 ・外皮と芯がずれている。
- ・摩擦による熱や火などの熱を受けたことがある。
- ・部分的に固くまたは柔らかくなったりして他の部分と違和感がある部位が生じている。
- ・長い墜落や落下係数1を超える墜落を受けた。

落下係数1を超える墜落とは：

クライマーの墜落距離÷ビレイヤーとクライマー間のロープの長さ

クライマーが4m登ったところで4m墜落した場合、落下係数 $=4\div4=1$ となる

- ・毎週の使用で1年以上経過しているもの。
- ・月1～3回の使用で3年以上経過しているもの。

(6) 参加の見合わせ

大会当日時点において、新型コロナウイルス感染症罹患に伴う療養期間中は参加を見合わせてください。有症状の場合、症状が出た日から7日間以上経過、かつ症状軽快から24時間以上経過していれば参加は可能です。無症状の検査陽性の場合、検体採取日から7日経過後、または5日目に検査キットで陰性を確認した場合は5日間経過後であれば参加は可能です。

新型コロナウイルス感染症の濃厚接触者となった場合も同様に、自宅待機の要請期間は参加を見合わせてください。発端となる同居の感染している方が発症する等してから5日間以上経過していれば参加は可能です。ただし、2日目と3日目に抗原定性検査キットを用いた検査で2回続けて陰性が確認できた場合は3日目で待機解除となるのでその時点で参加は可能です。

この項目については厚生労働省の療養解除の基準に基づくため、今後の動向次第では変更の可能性もあります。最終的には大会競技委員長が参加の可否を判断します。

(7) その他遵守事項

- I 大会中の感染防止対策については会場の指示のもと行ってください。飲食物やクライミング道具の共用はしないでください。
- II ウォームアップ前後に手の消毒を行ってください。消毒液等は運営側で準備しますが、各個人で普段から使い慣れているものを持参いただくことを推奨します。
- III コールゾーンでの荷物の移動は選手自身で行ってください。

※新型コロナウイルス感染防止対策にご協力頂けない場合及び遵守事項が守れない場合は、会場より退場していただきます。

11. 千葉県民体育大会第二部・担当者・問合せ先

有地伸弘 (CMSCA 理事 競技委員長)

E-mail: ari-iwaturi@tbz.t-com.ne.jp

12. その他

- (1) 本大会は、千葉県スポーツ振興基金助成金の交付を受けています。
- (2) 新型コロナウイルス感染症の感染状況が悪化した場合、大会を中止することがあります。
- (3) 個人情報の取り扱いについて：大会に際して選手から提供された個人情報は本大会活動に利用するものとし、これ以外の目的に利用することはありません。健康チェックシートについては、保健所等からの要請があった場合に情報提供を行います。
- (4) 少年種別のうち、高校1～3年生については同日に行われる千葉カップの成績に基づいて当該年度の県高校総体クライミング競技（リードの成績）および県ボルダダー大会（ボルダダーの成績）の優先出場を決める際の参考とします。

スポーツクライミング競技 実施要項

1. 会場

千葉県立幕張総合高等学校内クライミングウォール

2. 競技実施基準

(1) 共通項目

- ア 競技順・・・申し込み後に決定。
- イ 服装・・・クライミングに適した服装。
- ウ 携行品・・・クライミングシューズ、ハーネス、チョークバック、クライミングロープなど競技に必要なもの、アイソレーション中に必要な飲食物など。
- エ 持ち込み禁止品・・・決勝アイソレーション時、携帯電話、その他電子通信機器類。

(2) 競技方法

- ア ボルダール競技・・・男女別に予選コンテスト方式、決勝 IFSC 決勝方式。競技時間は予選 60 分間（予定）、決勝各ボルダール 4 分間。
- イ リード競技・・・男女別に予選フラッシング方式 2 ルート、決勝オンサイト 1 ルート。競技時間は予選・決勝ともに 6 分間。

(3) 順位決定方法

- ア ボルダール競技・・・完登数の降順、ゾーン獲得数の降順、完登に要したアテンプト数の昇順、ゾーン獲得に要したアテンプト数の昇順により順位を決定する。
- イ リード競技・・・競技時間内における最高到達位置により順位を決定する。

(4) 各種別とも 1～3 位までを表彰し、成績を国体候補選手選考資料とする。

3. 日程

| | |
|------------------|------------------|
| 4月2日（日）ボルダール競技 | 4月16日（日）リード競技 |
| 8:30～ 9:00 受付 | 8:30～ 9:00 受付 |
| 9:30～ 開会式・競技説明 | 9:30～ 開会式・競技説明 |
| 10:00～13:30 男女予選 | 10:00～12:05 男女予選 |
| 15:00～16:20 男女決勝 | 14:00～16:00 男女決勝 |
| 16: 40～ 表彰式・閉会式 | 16: 20～ 表彰式・閉会式 |

4. 連絡事項

- ・2023年の関東ブロック大会スポーツクライミング競技は埼玉県で7月8～9日に行われます。関東ブロック大会を通過して本国体に出場できるチーム数は、成年女子、少年男子、少年女子ともに8都県中3チームです。なお、成年男子はストレート参加となります。
- ・本国体は10月8日（日）～10日（火）に鹿児島県南さつま市で行われます。